

シラバス確認

シラバス入力 > シラバス確認

印刷する

更新

開講年度 Academic year	2025年度		
講義コード Course title (Japanese)	OF9005102		
講義名 Course title (Japanese)	政策学 I (総論)		
英文講義名 Course title (English)	Policy Sciences I (Generalities)		
(副題) Course subtitle	〔法学部専門科目〕		
開講責任部署 Faculty			
講義開講時期 Semester (s)	後期	講義区分 Type	講義
単位数 Credit hour (s)	4	時間 Total hours	0.00
代表曜日 Day	火曜日	時限 Period	3 時限
校地 Campus	本キャンパス(駅東通り)		

所属名称	ナンバリングコード
	L1-POL201LJ

担当教員 Lecturer (s)			
職種 (専任教員・非常勤教員) Position (Full-time/Part-time)	担当教員名 Lecturer (s)	実務経験の有無 Work experience	所属学部 Department
専任教員	◎ 市島 宗典		法律学科

授業の内容 (主題) Course description	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目では、政策学の総論として、公共政策の全体像を明らかにしていくことをねらいとする。 ・具体的には、まず、公共政策とは何かを理解し、公共政策が必要とされる背景、その歴史、制度的バックグラウンドについて学んでいく。次いで、公共政策がどのように作られ、実施されていくのかという、その過程について学ぶ。さらに、政策をどのようにデザインするかについて学ぶ。
到達目標 Course objectives	<ul style="list-style-type: none"> ・公共政策について知り、それがどのように作られ、実施され、評価されるのか、その実態を説明できるようになる。

ディプロマポリシーとの関連 Accordance with diploma policy	
◎：非常に強く関連する ○：強く関連する △：関連する 空欄：該当しない	
①二十一世紀の社会の発展と地域の産業、経済、文化等の活性化に貢献できる能力	△
②激変する国際社会の中であって、十分な異文化理解のもとに、長期的で広い視野に立って将来を展望し、行動できる能力	△
③本格的な高度情報社会において、最新の情報を的確に入手し、それを有効に活用したうえで効果的に情報を発信できる能力	○
④自らの判断、努力と責任に基づいて、社会に積極的に貢献できる豊かな教養と柔軟な思考力	○

授業計画表 Course plan

回 Class sessions	内容 Topics	予習・復習 Expected work outside of class
第1回	イントロダクション	予習120分：シラバスおよび教科書の確認 復習120分：授業の要点整理
第2回	公共政策とは何か	予習120分：教科書はしがきの通読 復習120分：授業の要点整理
第3回	視座—公共政策と現代社会①：理解編	予習120分：教科書序章の通読 復習120分：授業の要点整理
第4回	視座—公共政策と現代社会②：思考編	予習120分：教科書序章の要約 復習120分：授業の要点整理
第5回	政策—政策の概念とその定義①：理解編	予習120分：教科書第1章の通読 復習120分：授業の要点整理
第6回	政策—政策の概念とその定義②：思考編	予習120分：教科書第1章の要約 復習120分：授業の要点整理
第7回	歴史—公共政策の今日的位相①：理解編	予習120分：教科書第2章の通読 復習120分：授業の要点整理
第8回	歴史—公共政策の今日的位相②：思考編	予習120分：教科書第2章の要約 復習120分：授業の要点整理
第9回	市民—政策の民主的制御①：理解編	予習120分：教科書第3章の通読 復習120分：授業の要点整理
第10回	市民—政策の民主的制御②：思考編	予習120分：教科書第3章の要約 復習120分：授業の要点整理
第11回	自治—市民政策の展開①：理解編	予習120分：教科書第4章の通読 復習120分：授業の要点整理
第12回	自治—市民政策の展開②：思考編	予習120分：教科書第4章の要約 復習120分：授業の要点整理
第13回	形成—問題から解決策へ①：理解編	予習120分：教科書第5章の通読 復習120分：授業の要点整理
第14回	形成—問題から解決策へ②：思考編	予習120分：教科書第5章の要約 復習120分：授業の要点整理
第15回	決定—合理性と制度①：理解編	予習120分：教科書第6章の通読 復習120分：授業の要点整理
第16回	決定—合理性と制度②：思考編	予習120分：教科書第6章の要約 復習120分：授業の要点整理
第17回	実施—行政活動とその変容①：理解編	予習120分：教科書第7章の通読 復習120分：授業の要点整理
第18回	実施—行政活動とその変容②：思考編	予習120分：教科書第7章の要約 復習120分：授業の要点整理
第19回	評価—アカウンタビリティと改善①：理解編	予習120分：教科書第8章の通読 復習120分：授業の要点整理
第20回	評価—アカウンタビリティと改善②：思考編	予習120分：教科書第8章の要約 復習120分：授業の要点整理
第21回	問題—調査と構造化①：理解編	予習120分：教科書第9章の通読 復習120分：授業の要点整理
第22回	問題—調査と構造化②：思考編	予習120分：教科書第9章の要約 復習120分：授業の要点整理
第23回	手段—政策のツールボックス①：理解編	予習120分：教科書第10章の通読 復習120分：授業の要点整理
第24回	手段—政策のツールボックス②：思考編	予習120分：教科書第10章の要約 復習120分：授業の要点整理
第25回	文脈—状況への配慮①：理解編	予習120分：教科書第11章の通読 復習120分：授業の要点整理
第26回	文脈—状況への配慮②：思考編	予習120分：教科書第11章の要約 復習120分：授業の要点整理
第27回	価値—政策の規範①：理解編	予習120分：教科書第12章の通読 復習120分：授業の要点整理
第28回	価値—政策の規範②：思考編	予習120分：教科書第12章の要約 復習120分：授業の要点整理
第29回	公共政策について考える	予習120分：教科書はしがきの通読 復習120分：授業の要点整理

第30回	コンクルージョン	予習120分：シラバスの再確認 復習120分：授業の要点整理				
授業計画コメント Course outline	<ul style="list-style-type: none"> ・実社会でも役立つよう、時事的なトピックスを随時取り上げ、より実践的な授業を心がける。 ・公共政策に対する理解を深めるため、時事的なトピックスを随時取り上げ、その解説等も行いたいと考えている。 					
授業の進め方 Session plan	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には教科書に沿って授業を進める。 ・履修者数によるが、可能な限り学生参加型の形式を取り、アクティブ・ラーニングの手法を積極的に用いる。 ・予習課題をこなし、それを授業中における講義および議論によって完全に理解し、さらに復習課題をこなすという三位一体の取り組みにより、授業内容の理解を確実なものとしていく。 					
アクティブラーニング Active learning	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に講義形式で授業を進行するが、適宜、質問を投げかけ、それに回答してもらい、受動的ではなく、学生が主体的に学べるよう心がける。 ・学生参加型の授業なので、積極的な授業への参加が求められる。 					
授業時間外の学修（予習・復習等） Preparation and review outside classroom hours	<ul style="list-style-type: none"> ・授業前の学修として予習課題を、授業後の学修として復習課題を課す。 ・毎回の授業で学修課題を課すので、授業時間外の学修が非常に大切である。 					
教科書等 Textbooks and materials						
	タイトル Title	著者名 Author (s)	出版社 Publisher	出版年 Year of Publication	価格 Price	ISBN
1	公共政策学	石橋章市朗・佐野巨・土山希美枝・南島和久	ミネルヴァ書房	2018年	3,080円	9784623083565
2						
3						
4						
5						
(必ず購入すべきもの) Materials required for sessions	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を進賢堂販売などの書店等で各自購入すること。 					
参考図書 Reference book (s)	<ul style="list-style-type: none"> ・必要があれば、その都度、紹介する。 					
成績評価方法および評価基準 Evaluation criteria						
	定期試験 Tests	授業内小試験 In-class quizzes	レポート・課題 Reports/Assignments	受講態度 Class Attitude		
評価比率% Evaluation ratio	50%	0%	40%	10%		
成績評価の方法に関する注意点 Assessment criteria	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験、予習課題・復習課題および受講態度によって成績を評価する。 ・定期試験は論述式とし、持込は不可とする。 ・受講態度は、授業中に指名した際の対応等の評価である。 					
課題のフィードバック Feedback	<ul style="list-style-type: none"> ・予習課題については、授業時に適宜、講評および解説等を行う。 ・復習課題については、次回授業の導入時にフィードバックを行う。 					
学生へのメッセージ（履修上の心得） Message to students (class guidelines)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回課題を課し、学生参加型の授業形式を取るため、学びに意欲的な学生の履修を望む。 					
科目のレベル、前提科目など Level / Prerequisites	<ul style="list-style-type: none"> ・前提となる科目はないが、高等学校公民科の知識が定着していることを前提として授業を展開する。 ・政治学の基本的な理解を前提として授業を展開するので、「政治学原論」を修得していることが望ましい。 ・具体的な政策については、「政策学Ⅱ（各論）」で取り上げるので、「政策学Ⅰ（総論）」修得後の履修を勧める。 ・「立法学」および「行政学」を修得するとより理解が深まる。 					
オフィスアワー/学生からの連絡方法 Office hours/Contact Information	<ul style="list-style-type: none"> ・確認等であれば、授業終了時に対応する。 ・それ以外については、WebClassメッセージで問い合わせること。 					
キーワード Keyword(s)	政策 公共政策 政策過程 政策形成 政策実施 政策評価					
備考 Other (s)	特になし					

